

令和3年（2021年）3月25日

子どもたちの心のケアについて

＜令和2年度（2020年度）第3回カウンセリングが必要な児童生徒 学校調査結果＞

1 方法

「心と体の振り返りシート」等を使ったアンケート結果や日常の子どもの健康観察などを通し、学校においてカウンセリングが必要と判断した児童生徒の数を集計するとともに、熊本地震についてはその児童生徒一人一人の状況を個人票にしてまとめたもの。

2 調査期間 令和2年（2020年）12月23日（水）

～令和3年（2021年）1月29日（金）

3 対象者 市立小中学校の全児童生徒 59,748人

4 調査の結果

(1) 熊本地震によるもの

カウンセリングが必要と判断した児童生徒数 171人(全体の約0.28%)その内、新たにカウンセリングが必要と判断した児童生徒数 62人

	平成28年度						平成29年度		
	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	1回目	2回目	3回目
実施日	5/13	6/3	7/7	9/21	12/1	2/23	6/15	11/9	2/22
必要数(人)	2,143	1,834	1,159	828	602	465	834	961	953
新規 (人)		1,215	563	396	233	236	519	542	434

	平成30年度			令和元年度			令和2年度		
	1回目	2回目	3回目	1回目	2回目	3回目	1回目	2回目	3回目
実施日	6/20	11/15	2/25	6/14	10/31	1/31	7/28	10/28	1/29
必要数(人)	799	837	874	860	446	425	249	205	171
新規 (人)	440	343	316	503	208	154	88	88	62

【今回の調査結果の学年別内訳】

学年 (人)	小1	小2	小3	小4	小5	小6	小学校	中1	中2	中3	中学校
必要数(人)	5	12	24	29	22	25	117	22	15	17	54
新規 (人)	1	3	6	10	2	9	31	12	7	12	31

(2) 新型コロナウイルス感染症によるもの

カウンセリングが必要と判断した児童生徒数 266人(全体の約0.44%)

その内、新たにカウンセリングが必要と判断した児童生徒数 158人

	令和2年度		
	1回目	2回目	3回目
実施日	7/28	10/28	1/29
必要数(人)	557	304	266
新規 (人)		168	158

【今回の調査結果の学年別内訳】

学年 (人)	小1	小2	小3	小4	小5	小6	小学校	中1	中2	中3	中学校
必要数(人)	20	15	22	30	37	25	149	46	42	29	117
新規 (人)	15	10	13	18	23	12	91	25	22	20	67

(3) その他の要因によるもの

カウンセリングが必要と判断した児童生徒数 1,285人(全体の約2.15%)

その内、新たにカウンセリングが必要と判断した児童生徒数 624人

	令和2年度	
	2回目	3回目
実施日	10/28	1/29
必要数(人)	1,086	1,285
新規 (人)		624

【今回の調査結果の学年別内訳】

学年 (人)	小1	小2	小3	小4	小5	小6	小学校	中1	中2	中3	中学校
必要数(人)	85	88	118	116	159	123	689	223	235	138	596
新規 (人)	37	40	70	50	81	60	338	108	120	58	286

※ (1)、(2)、(3) の合計

カウンセリングが必要と判断した児童生徒数 1,722人(全体の約2.88%)

その内、新たにカウンセリングが必要と判断した児童生徒数 844人

	令和2年度	
	2回目	3回目
実施日	10/28	1/29
必要数(人)	1,595	1,722
新規 (人)		844